GMOあおぞらネット銀行　　NEWS RELEASE

2026 年 11 月 5 日

報道関係各位

GMO あおぞらネット銀行株式会社

特殊詐欺の被害拡大防止等を目的とした「情報共有型連携」の運用を 11/9 より開始

GMO あおぞらネット銀行株式会社（以下、当社）は、特殊詐欺の被害拡大防止等を目的に、警察庁と新たに協定を締結しました。2026 年 11 月 9 日より、警察庁および都道府県警察と「情報共有型連携」の運用を開始します。

1. 「情報共有型連携」開始の背景

近年、特殊詐欺や銀行口座の不正利用による被害が後を絶たず、社会問題化しています。当社は、最新テクノロジーの活用により、モニタリング等を強化・高度化し、お客さまの利便性の確保とセキュリティ強化を両立しながら、金融犯罪の撲滅に向け、全社をあげて真摯かつ厳正に取り組んでいます。
加えて、警察庁とも迅速な情報提供を行うとともに連携を強化し、被害拡大防止等に努めています。

■警察庁とのこれまでの取り組み

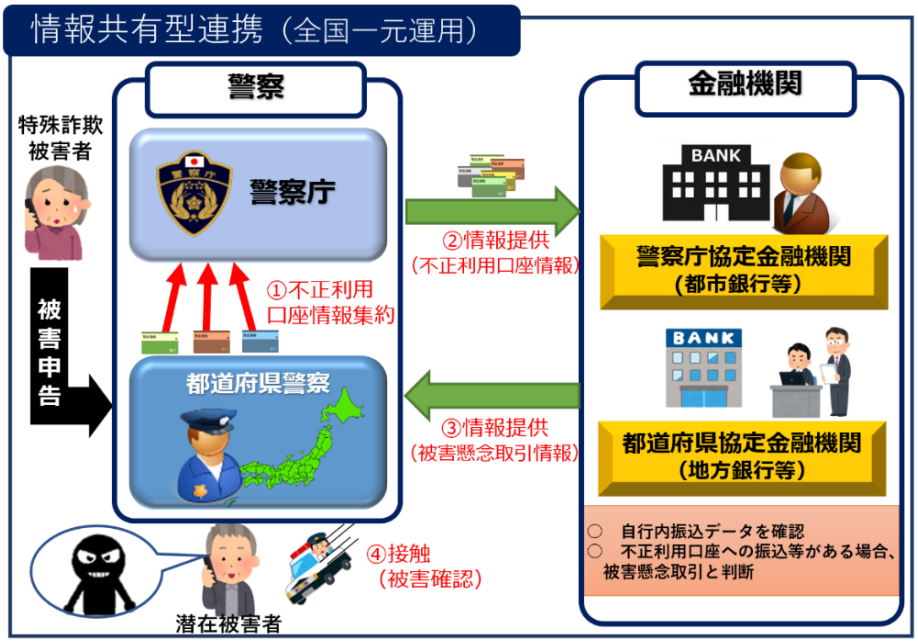
2025 年 8 月 8 日　特殊詐欺等の被害拡大防止を目的とした警察庁との「情報連携協定」締結 https://gmo-aozora.com/news/2025/20250808-02.html
2026 年 9 月 30 日　特殊詐欺の被害金追跡・回復等を目的とした「官民協働型枠組み」の運用を 10/1 より開始 https://gmo-aozora.com/news/2026/20260930-01.html

このたび新たな協定を締結することにより、当社は、より迅速に警察庁および都道府県警察に対して、被害懸念取引情報の提供を行うことが可能となります。

2. 「情報共有型連携」の概要

警察庁が、都道府県警察から集約した不正利用口座情報（下図①②）をもとに、当社は、被害懸念取引情報を都道府県警察に迅速に提供（下図③）します。そして、被害懸念取引情報をもとに、都道府県警察が潜在被害者へ、より迅速に接触（下図④）を行えるようにすることで、特殊詐欺被害の拡大防止を図ります。

【連携イメージ図】
（警察庁提供）



当社では、お客さまの大切な資産を守るべく、警察庁および都道府県警察との連携を一層強化し、特殊詐欺被害の拡大防止、ひいては安全な社会の実現に向けて、引き続き取り組んでまいります。

【GMO あおぞらネット銀行株式会社 会社概要】
本店：東京都渋谷区道玄坂 1-2-3 渋谷フクラス
代表者：代表取締役会長 金子岳人、代表取締役社長 水町哲
資本金：266 億 2,998 万円
登録金融機関：関東財務局長（登金）第 665 号　一般社団法人 金融先物取引業協会加入
URL：https://gmo-aozora.com/

以上